

ハンセン病問題に対する普及啓発 沖縄街頭キャンペーンについて

街頭キャンペーンの趣旨

○ 趣 旨

らい予防法廃止後20年となる平成28年3月31日にハンセン病違憲国賠訴訟期限が到来するため、その周知を行うとともに、ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、ハンセン病元患者の名誉回復を図るため、ハンセン病問題に対する正しい知識の普及啓発を行う。

開催日・会場について

・日 時 平成27年 8月8日（土） 16:00～18:00

・場 所 「パレットくもじ」イベント広場（那覇市久茂地1丁目1-1）、県民広場

共催、後援について

○ 共 催

厚生労働省、沖縄県、HIV人権ネットワーク沖縄

○ 後 援

那覇地方法務局、沖縄県教育委員会、（公財）沖縄県ゆうな協会、ハンセン病国賠訴訟西日本弁護士団、ハンセン病問題ネットワーク沖縄、ハンセン病と人権市民ネットワーク、全国退所者連絡会

プログラム

▽オープニング (20分)

- ・エイサー ～ 沖縄尚学高校 地域研究部
- ・合唱 ～ 名護市立東江 (あかりえ) 中学校 合唱部

▽主催者挨拶 (10分)

- ・厚生労働省健康局疾病対策課長 田原 克志 (たはらかつし)
- ・沖縄県保健医療部長 仲本 朝久 (なかもとともひさ)

▽コトラパフォーマンス (15分) ～ 沖縄の道化師クラウン・コトラによるパフォーマンス

▽メッセージダンス (10分) ～ 沖縄県立向陽高校 ダンス部による創作ダンス

▽朗読 ハンセン病回復者の手記より (5分) ～ 沖縄県立豊見城 (とみしろ) 高校 放送部

▽あいさつ (5分) ～ 沖縄愛楽園自治会長 金城 雅春 (きんじょうまさはる) さん

▽メッセージソング (20分) ～ 宮里 新一 (みやざとしんいち) さん<シンガーソングライター、ハンセン病回復者>

▽演劇「光りの扉を開けて」のエンディングシーンとハンセン病回復者からのメッセージ (20分)

- ・ハンセン病回復者：金城 幸子 (きんじょうさちこ) さん、平良 仁雄 (たいらじんゆう) さん

▽参加者全員による大合唱 (10分) ～ 「ふるさと」、「世界に一つだけの花」

▽大会宣言・閉会 (5分)

○その他のイベント

- ・訴訟期限周知チラシ (ポケットティッシュ) 配布
- ・風船 (啓発の文字入り) 配布
- ・うちわ (呼びかけ文字入り) 配布